



令和7年1月31日

報道関係 各位

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

経営課長 釜本 英樹

電話：052-721-7171（代表）



名市大芸術工学部学生が、東部医療センター広報誌 のロゴマーク・表紙をデザイン

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター（以下「東部医療センター」という。）の広報誌「風の道」について、令和7年1月発行分より大幅リニューアルをしました。

広報誌のリニューアルにおいて、名市大芸術工学部産業イノベーションデザイン学科3年生の八十田実優さんが「風の道」ロゴマーク・表紙をデザインしました。

ロゴマークには、重みのあるフォントを使用し、黒とえんじ色（東部医療センターロゴマークの色）を使用することで、大学病院としての重みのあるイメージと、東部医療センターならではの特徴が表現されており、また、病院の利用者の方が身近に感じ、広報誌を手にとってもらいやすいように抜け感を意識し、風をモチーフとしたピンク色のラインを重ね、見学の際に感じた、院内の柔らかい雰囲気表現されています。

今回作成されたロゴマークは、広報誌「風の道」に使用していきます。

【リニューアル版「風の道」ロゴマーク】



【リニューアル版「風の道」表紙】



【問い合わせ先】

東部医療センター経営課（担当：釜本英樹、瀧太駿）

電話：052-721-7171（代表）

リニューアル版「風の道」の詳細はこちら

